




# Dell™ M409WX プロジェクタ ユーザーズガイド

## メモ、注意、警告

-  **メモ:**「メモ」は、プロジェクタの使用に際して役立つ重要な情報です。
-  **注意:**「注意」はハードウェアの破損やデータの損失を防ぐ方法について記載しています。
-  **警告:**「警告」は物的損害、人的傷害、もしくは死につながる潜在性を意味します。

---

本書の内容は予告なく変更されることがあります。  
© 2008 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. 社の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、本書を複製することは固く禁じられています。

本書で使用されている商標: *Dell* および *DELL* のロゴは Dell Inc. の商標です、*DLP* および *DLP*<sup>®</sup> のロゴは Texas Instruments の商標です、*Microsoft* および *Windows* は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

本書で使用されているその他の商標および製品名はそれぞれの所有者に帰属しています。Dell Inc. は他社の所有する商標や製品名の所有権をすべて放棄します。

モデル M409WX

**2008年5月改訂 A01**

# 目次

1	プロジェクタについて	5
	プロジェクタについて	6
2	プロジェクタの接続	7
	コンピュータの接続	8
	DVD プレーヤーの接続	9
	S ビデオケーブルを使った DVD プレーヤーへの接続	9
	コンポジットケーブルを使った DVD プレーヤーの接続	10
	コンポーネントケーブルを使った DVD プレーヤーの接続	11
	HDMI ケーブルを使った DVD プレーヤーの接続	12
3	プロジェクタの使用方法	13
	プロジェクタの電源を入れる	13
	プロジェクタの電源を切る	13
	投影画像の調整	14
	プロジェクタの高さを上げる	14
	プロジェクタの高さを下げる	14
	プロジェクタのズームとフォーカスの調整	15

投影画像サイズの調整 . . . . .	16
コントロールパネルの使用方法 . . . . .	17
リモコンの使用方法 . . . . .	19
オンスクリーンディスプレイの使用方法 . . . . .	21
メインメニュー . . . . .	21
入力選択 . . . . .	21
自動 - 調整 . . . . .	22
セットアップ . . . . .	22
ピクチャ (PC モード) . . . . .	23
ピクチャ (ビデオモード) . . . . .	23
ディスプレイ (PC モード) . . . . .	24
ディスプレイ (ビデオモード) . . . . .	25
ランプ . . . . .	26
その他 . . . . .	27
4 プロジェクタのトラブルシューティング . . . . .	31
ガイド信号 . . . . .	34
ランプの交換 . . . . .	35
5 仕様 . . . . .	37
デルへのお問い合わせ . . . . .	40
6 付録 : 用語集 . . . . .	41

## プロジェクタについて

プロジェクタを接続する前に、必要なコンポーネントがすべて揃っていることを確認してください。プロジェクタには、以下に示すコンポーネントが付属しています。コンポーネントが足りない場合、デル (デルへのお問い合わせページ 40 を参照) にご連絡ください。

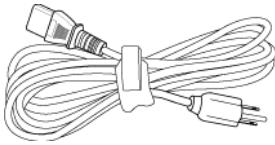
Dell® M409WX プロジェクタには、次のコンポーネントが付属しています。

---

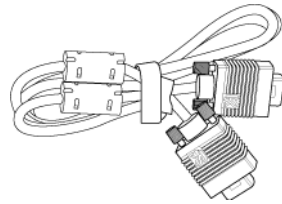
### 同梱されているもの

---

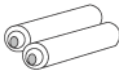
電源ケーブル



1.8m VGA ケーブル (VGA - VGA)



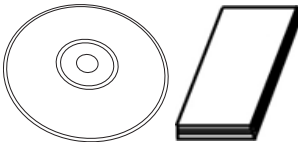
単 4 電池 (2)



リモコン



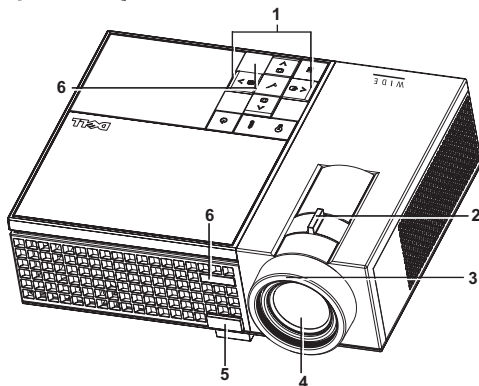
CD ユーザーガイドおよびドキュメント



キャリーケース




## プロジェクタについて



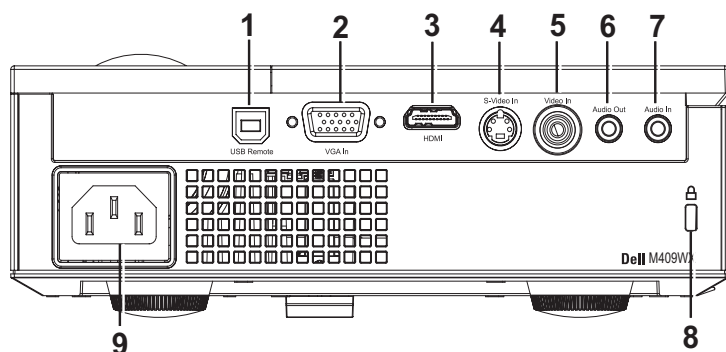
1	コントロールパネル
2	ズームタブ
3	フォーカスリング
4	レンズ
5	エレベーターボタン
6	IR レシーバ

### 警告：安全上のご注意

- 1 プロジェクタ機器は熱を発するものの近くでは使用しないでください。
- 2 プロジェクタはほこりの多い場所では使用しないでください。ほこりが原因でシステムが故障し、プロジェクタが自動的にシャットダウンすることがあります。
- 3 プロジェクタはよく換気された場所に設置してください。
- 4 プロジェクタにある通気口や開口部を塞がないでください。
- 5 プロジェクタは 5°C ~ 35°C の周囲温度で操作します。

 **メモ：**詳細については、プロジェクタに付属する安全情報を参照してください。

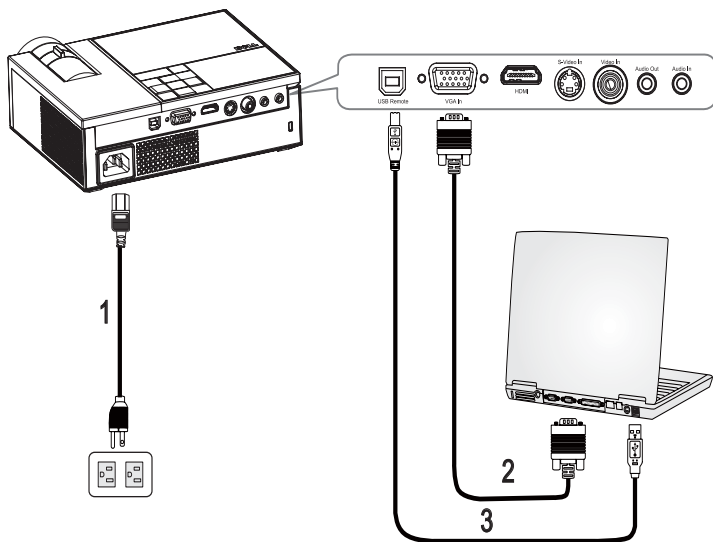
## プロジェクタの接続




1	USB リモートコネクタ
2	VGA 入力コネクタ
3	HDMI 入力コネクタ
4	S ビデオ入力コネクタ
5	ビデオ入力コネクタ
6	オーディオ出力コネクタ
7	オーディオ入力コネクタ
8	セキュリティケーブルスロット
9	電源ケーブルコネクタ

**⚠ 警告:** この章で説明する交換処理の前に、ページ 6 にある「安全上のご注意」をお読みください。

## コンピュータの接続



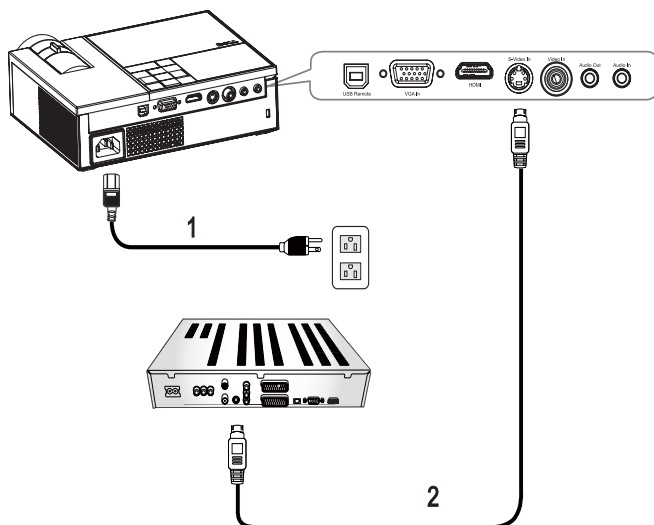
1	電源ケーブル
2	VGA - VGA ケーブル
3	USB - USB ケーブル

 **メモ** : USB ケーブルは付属していません。




## DVD プレーヤーの接続

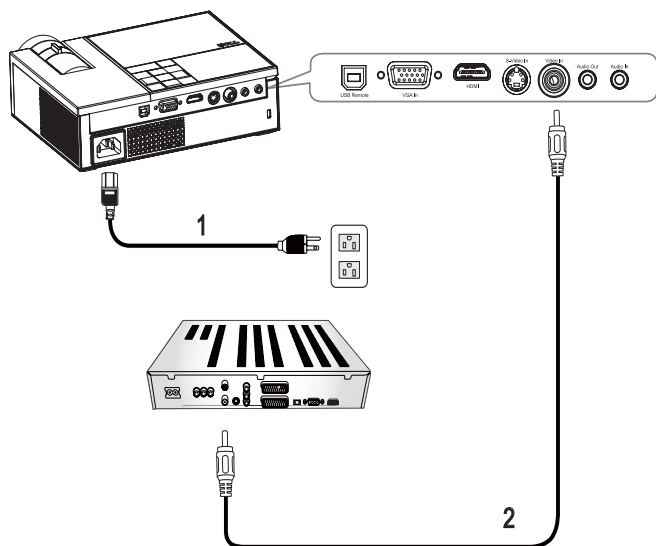
### S ビデオケーブルを使った DVD プレーヤーへの接続




1	電源ケーブル
2	S ビデオケーブル

 **メモ** : S ビデオケーブルは付属していません。

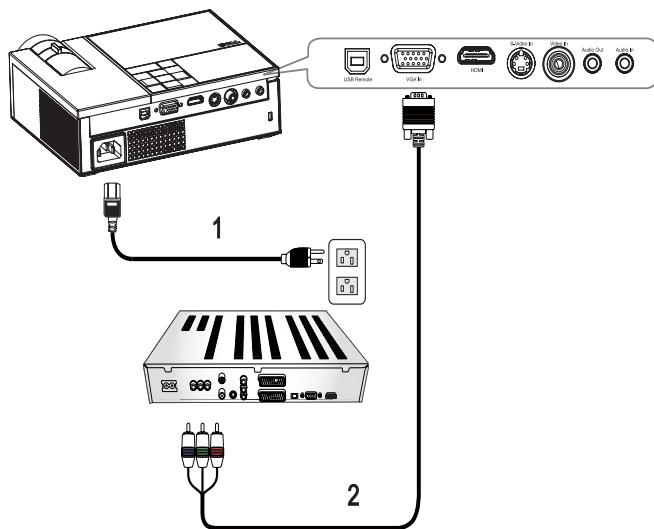
## コンポジットケーブルを使った DVD プレーヤーの接続



1	電源ケーブル
2	コンポジットビデオケーブル

 **メモ:** コンポジットビデオケーブルは付属していません。

## コンポーネントケーブルを使った DVD プレーヤーの接続

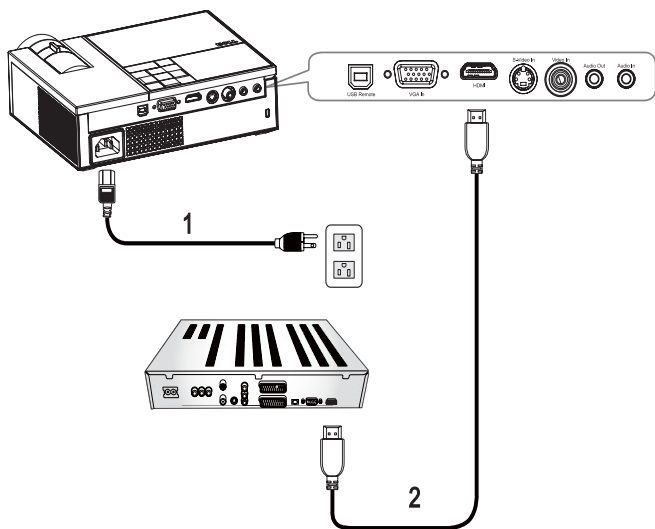


1	電源ケーブル
2	D サブ - YPbPr ケーブル




**メモ** : D サブ - YPbPr ケーブルは付属していません。

## HDMI ケーブルを使った DVD プレーヤーの接続






1	電源ケーブル
2	HDMI ケーブル

 **メモ** : HDMI ケーブルは付属していません。

# プロジェクタの使用方法


## プロジェクタの電源を入れる

 **メモ:** プロジェクタの電源を入れてから、ソースの電源を入れます。  
電源ボタン  を押すまでライトは青色で点滅します。




- 1 レンズキャップを外します。
- 2 電源ケーブルと適切な信号ケーブルを接続します。プロジェクタの接続については、プロジェクタの接続 ページ 7 を参照してください。
- 3 プロジェクタの電源ボタン  を押します (コントロールパネルの使用方法 ページ 17 をご覧ください)。
- 4 ソース (コンピュータ、DVD プレーヤーなど) の電源を入れます。プロジェクタが自動的にソースを検出します。プロジェクタに複数のソースが接続されている場合は、リモコンまたはコントロールパネルの **ソース** ボタンを押して、希望するソースを選択します。
- 5 信号が検出されない場合、プロジェクタには Dell ロゴが表示されます。


「信号を検索中です…」 というメッセージが画面に表示される場合は、適切なケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。

## プロジェクタの電源を切る


 **注意:** プロジェクタから電源ケーブルの接続を外す前に、プロジェクタの電源を切る必要があります。

プロジェクタの電源を切る :

- 1 電源ボタン  を押します。
- 2 電源ボタン  をもう一度押してプロジェクタの電源を切ります。  
プロジェクタの冷却ファンが 90 秒間作動して、次にプロジェクタの電源が完全に切れます。
- 3 時間を掛けずにプロジェクタの電源を切るには、プロジェクタの冷却ファンが作動中に電源ボタン  を押します。

 **メモ:** 60 秒待つてから、プロジェクタの電源をもう一度入れます。

- 4 コンセントとプロジェクタから電源ケーブルの接続を外します。

**メモ:** プロジェクタが作動中に電源ボタン  を押すと、「電源ボタンを押してプロジェクタの電源をオフにします。」というメッセージが画面に表示されます。メッセージを消すには、コントロールパネルのいずれかのボタンを押します。メッセージは5秒後に消えます。

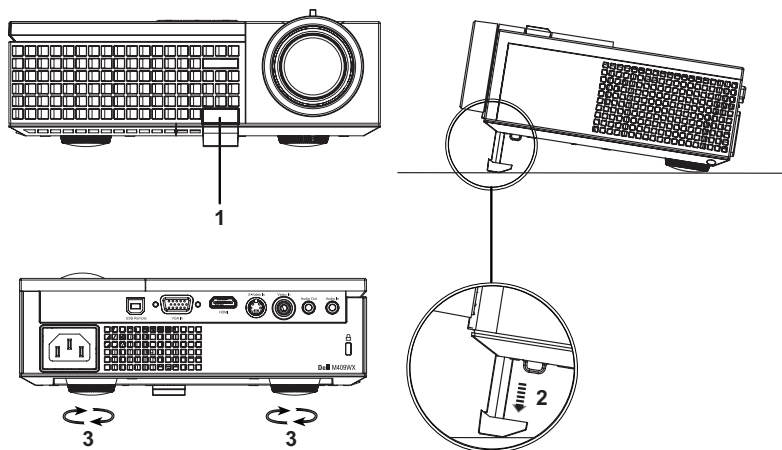
## 投影画像の調整

### プロジェクタの高さを上げる

- 1 エレベーターボタンを押します。
- 2 プロジェクタを任意の高さまで上げ、ボタンを離してエレベーターフットを固定します。
- 3 傾斜調整ホイールを使ってディスプレイの角度を微調整します。

### プロジェクタの高さを下げる

- 1 エレベーターボタンを押します。
- 2 プロジェクタを下げ、ボタンを離してエレベーターフットを固定します。

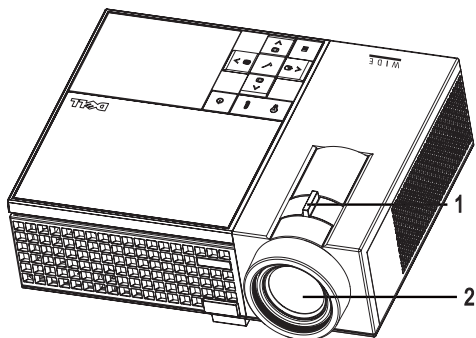


1	エレベーターボタン
2	エレベーターフット
3	傾斜調整ホイール

## プロジェクタのズームとフォーカスの調整

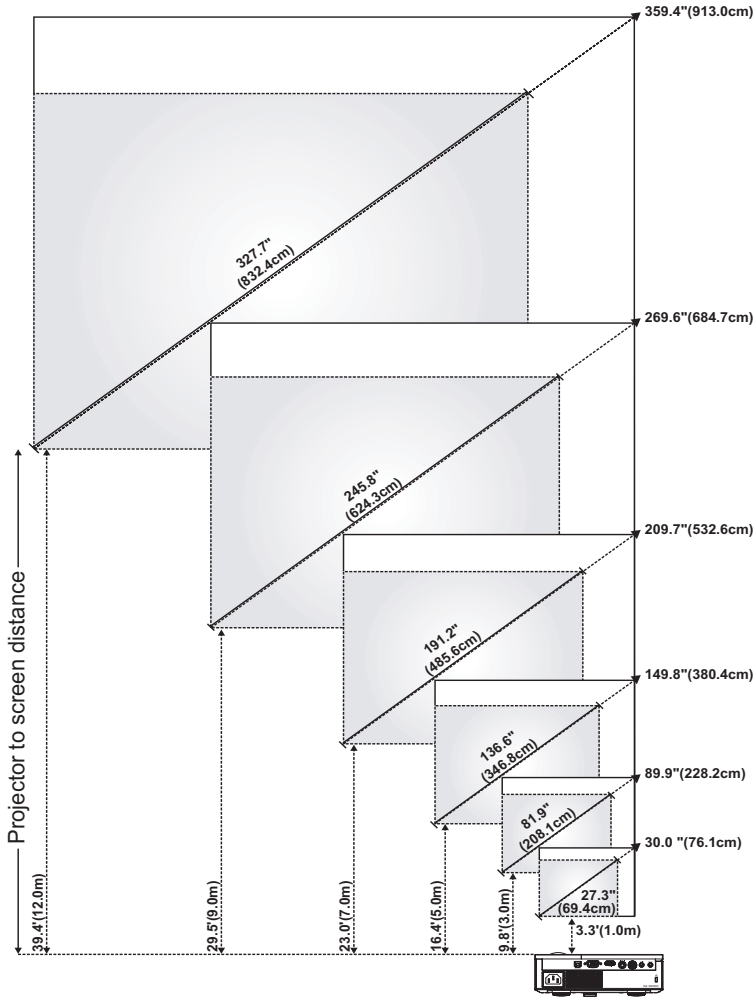
**⚠ 警告:** プロジェクタを移動したり、キャリーケースに収納する場合には、ズームレンズとエレベーターフットが完全に引っ込んでいることを確認して、プロジェクタが破損しないようにします。

- 1 ズームタブを回して拡大または縮小します。
- 2 画像が鮮明になるまでフォーカスリングを回します。プロジェクタで焦点が合う距離は 3.3 ft ~ 39.4 ft (1.0 m ~ 12 m) です。



1	ズームタブ
2	フォーカスリング

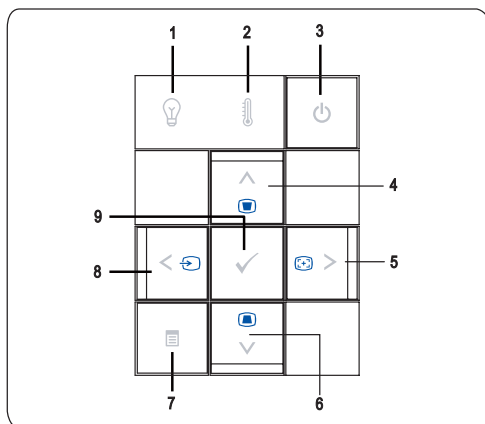
# 投影画像サイズの調整
















画面 (対角線)	最大	30.0" (76.1cm)	89.9" (228.2cm)	149.8" (380.4cm)	209.7" (532.6cm)	269.6" (684.7cm)	359.4" (913.0cm)
	最小	27.3" (69.4cm)	81.9" (208.1cm)	136.6" (346.8cm)	191.2" (485.6cm)	245.8" (624.3cm)	327.7" (832.4cm)
画面サイズ	最大 (幅 x 高)	25.4" X 15.9" (64.5cm X 40.3cm)	76.2" X 47.6" (193.5cm X 121.0cm)	127" X 79.4" (322.6cm X 201.6cm)	177.8" X 111.1" (451.6cm X 282.3cm)	228.8" X 142.9" (580.6cm X 362.9cm)	304.8" X 190.5" (774.2cm X 483.9cm)
	最小 (幅 x 高)	23.2" X 14.5" (58.8cm X 36.8cm)	69.5" X 43.4" (176.5cm X 110.3cm)	115.8" X 72.4" (294.1cm X 183.8cm)	162.1" X 101.3" (411.8cm X 257.4cm)	208.4" X 130.3" (529.4cm X 330.9cm)	277.9" X 173.7" (705.9cm X 441.2cm)
Hd	最大	1.97" (5.0cm)	5.91" (15.0cm)	9.84" (25.0cm)	13.78" (35.0cm)	17.72" (45.0cm)	23.62" (60.0cm)
	最小	1.79" (4.56cm)	5.38" (13.68cm)	8.97" (22.79cm)	12.56" (31.91cm)	16.15" (41.03cm)	21.54" (54.71cm)
投影距離		3.3' (1.0m)	9.8' (3.0m)	16.4' (5.0m)	23.0' (7.0m)	29.5' (9.0m)	39.4' (12.0m)
* この表はユーザーの参照用です。							

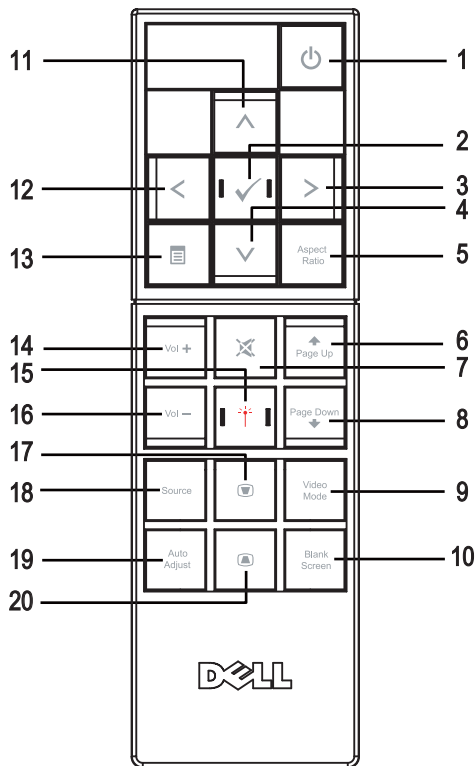
## コントロールパネルの使用方法


















1 ランプ  警告ライト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランプライトがオレンジ色で点灯する場合は、ランプを交換します(ランプの交換 ページ 35 をご覧ください)。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください(デルへのお問い合わせ ページ 40 をご覧ください)。</li> <li>ランプライトがオレンジ色で点滅する場合は、システムエラーを意味します。プロジェクタは自動的にシャットダウンします。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください(デルへのお問い合わせ ページ 40 をご覧ください)。</li> </ul>
2 温度  警告ライト	<ul style="list-style-type: none"> <li>温度ライトがオレンジ色で点灯する場合は、プロジェクタが過熱しています。ディスプレイは自動的にシャットダウンします。プロジェクタが冷却してからディスプレイの電源をもう一度入れます。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください(デルへのお問い合わせ ページ 40 をご覧ください)。</li> <li>温度ライトがオレンジ色で点滅する場合は、プロジェクタのファンが故障し、プロジェクタが自動的にシャットダウンすることを示します。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください(デルへのお問い合わせ ページ 40 をご覧ください)。</li> </ul>
3 電源 	<p>プロジェクタの電源を入れたり切ります。詳しくは、プロジェクタの電源を入れる ページ 13 およびプロジェクタの電源を切る ページ 13 を参照してください。</p>
4 アップ  / キーストーン調整	<p>オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューからオプションを選択します。上  ボタンでプロジェクタの傾きによって起こる歪みを調整します。</p>
5  / 自動調整	<p>OSD 設定を調整します。</p> <p>右  ボタンでプロジェクタと入力ソースを同期化することもできます。</p> <p>OSD が表示されている場合は、<b>自動調整</b>は動作しません。</p>
6 ダウン  / キーストーン台形歪み調整	<p>オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューからオプションを選択します。</p> <p>下  ボタンでプロジェクタの傾きによって起こる歪みを調整します。</p>

7	メニュー 	OSD を有効にします。◀ ▶ ▲ ▼ とメニューボタンで OSD を操作します。
8	◀ / ソース	OSD 設定を調整します。 複数ソースがプロジェクタに接続されている場合には、左◀ボタンを押して、アナログ RGB、コンポジット、コンポーネント (YPbPr、VGA 経由)、S ビデオ、HDMI ソースを切り替えます。
9	入力 	選択した OSD オプションを確認します。

## リモコンの使用法










1	電源 	プロジェクタの電源を入れたり切ります。詳しくは、プロジェクタの電源を入れるページ 13 およびプロジェクタの電源を切るページ 13 を参照してください。
2	エンター 	このボタンを押して選択を確定します。
3	右 	このボタンを押して OSD 設定を調整します。
4	ダウン 	このボタンを押して OSD 項目を選択します。
5	縦横比	このボタンを押して、表示された画像のアスペクト比を変更します。
6	ページアップ 	このボタンを押して前のページへ移動します。
7	消音 	このボタンを押して、プロジェクタのスピーカーを消音にしたり消音を解除します。
8	ページダウン 	このボタンを押して次のページへ移動します。
9	ビデオモード	Dell M409WX マイクロプロジェクタにはデータ (PC グラフィック) やビデオ (ムービー、ゲームなど) の表示に最適なプリセット設定があります。ビデオモードボタンを押して、 <b>PC モード、ムービーモード、ゲームモード、sRGB、カスタムモード</b> (お好みの設定をセットアップして保存したいユーザー向け) を切り替えます。ビデオモードボタンを 1 回押すと、現在のディスプレイモードが表示されます。もう一度ビデオモードボタンを押すと、モードが切り替わります。
10	ブランク画面	このボタンを押して、画像を表示したり非表示にします。
11	アップ 	このボタンを押して OSD 項目を選択します。
12	左 	このボタンを押して OSD 設定を調整します。
13	メニュー 	このボタンを押して OSD を有効にします。
14	音量アップ 	このボタンを押して音量を上げます。
15	レーザー 	リモコンを画面に向け、レーザーボタンを押し続けてレーザーライトを有効にします。
16	音量ダウン 	このボタンを押してボリュームを下げます。
17	キーストーン調整 	このボタンを押して、プロジェクタを傾けた場合の歪みを調整します。( +40/-35 度 )


18	ソース	このボタンを押して、アナログ RGB、コンポジット、コンポーネント (YpbPr、VGA 経由)、HDMI、S ビデオソースを切り替えます。
19	自動調整	このボタンを押して、プロジェクタと入力ソースを同期化します。OSD が表示されている場合は、自動調整は動作しません。
20	キーストーン調整 	このボタンを押して、プロジェクタを傾けた場合の歪みを調整します。( +40/-35 度 )



## オンスクリーンディスプレイの使用方法

プロジェクタには多言語のオンスクリーンディスプレイ (OSD) があり、入力ソースの有無に関わらず表示されます。

メインメニューで、またはを押してタブの間を移動します。コントロールパネルまたはリモコンの**エンター**ボタンを押してサブメニューを選択します。

サブメニューでまたはを押して選択します。項目を選択すると、色が濃い灰色になります。コントロールパネルまたはリモコンのまたはを使って設定を調整します。

メインメニューに戻るには、**戻る**タブに進み、コントロールパネルまたはリモコンの**エンター**ボタンを押します。

OSD を終了するには、**終了**タブに進み、コントロールパネルまたはリモコンの**エンター**ボタンまたは**メニュー**ボタンを押します。

### メインメニュー



### 入力選択



**自動ソース** — **オン** (初期設定) を選択すると、使用可能な入力信号を自動検出します。**オン**を選択し、コントロールパネルまたはリモコンの **ソース** を押すと、次の使用可能な入力信号を自動検出します。

**オフ** を選択して、現在の入力信号をロックしたり、使用したい入力信号を手動で選択します。**オフ**を選択して**ソース**を押し、使用したい入力信号を選択します。

**VGA**—エンターを押してVGA信号を検出します。

**Sビデオ**—エンターを押してSビデオ信号を検出します。

**コンポジットビデオ**—エンターを押してコンポジットビデオ信号を検出します。

**HDMI**—エンターを押してHDMI信号を検出します。

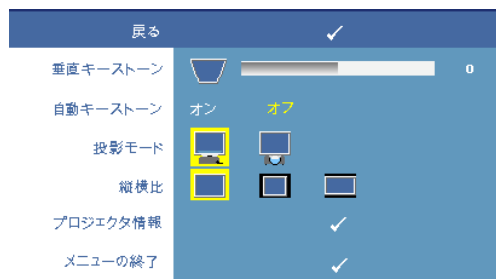
## 自動 - 調整

自動調整が進行中です...

自動調整では、プロジェクタのディスプレイ設定を自動的に調整します。自動調整が進行中、次のメッセージが画面に表示されます。

ます：**自動調整が進行中です...**



## セットアップ






**垂直キーストーン**—プロジェクタを傾けた場合の歪みを調整します。

**自動キーストーン**—プロジェクタを傾けた場合の画像の歪みを自動調整します。

**投影モード**—画像の表示方法を選択します：

-  デスクトップ前面投影 (初期設定)。
-  デスクトップ背面投影 - プロジェクタは画像を反転表示します。透過画面の裏面から投影することができます。

**縦横比**—アスペクト比を選択して画像の表示方法を調整します。

-  オリジナル—オリジナルを選択して入力ソースに従って投影画像のアスペクト比を維持します。
-  4:3—入力ソースを画面の高さに合わせて調整します。
-  ワイド—入力ソースを画面に合わせて調整します。

**プロジェクタ情報**—プロジェクタのモデル名、現在の入力ソース、シリーズ番号 (PPID#) を表示します。

## ピクチャ (PCモード)



**明るさ**—またはを使って画像の輝度を調整します。

**コントラスト**—またはを使って画像の最も明るい部分と最も暗い部分の違いを調整します。コントラストを調整すると、画像の白と黒の量が増減します。

**色温度**—色温度を調整します。画面は、色温度が高い

と寒色になり、色温度が低いと暖色になります。

**色調整**—手動で赤、緑、青の色を調整します。**色調整**メニューの値を調整するとカスタムモードが有効になり、値はカスタムモードに保存されます。

## ピクチャ (ビデオモード)



**明るさ**—またはを使って画像の輝度を調整します。

**コントラスト**—またはを使って画像の最も明るい部分と最も暗い部分の違いを調整します。コントラストを調整すると、画像の白と黒の量が増減します。

**色温度**—色温度を調整します。画面は、色温度が高いと寒色になり、色温度が低いと暖色になります。

**色調整**—手動で赤、緑、青の色を調整します。**色調整**

メニューの値を調整するとカスタムモードが有効になり、値はカスタムモードに保存されます。

**彩度**—ビデオソースを白黒から彩度のあるフルカラーに調整します。を押して画像の色の量を減らし、を押して色の量を増やします。

**鮮明度**—画像のシャープネスを調整します。を押してシャープネスを下げ、を押してシャープネスを上げます。

色合い — ◀ を押して画像の緑色の量を増やし、 ▶ を押して赤色の量を増やします (NTSC 信号用にのみ選択可能)。

## ディスプレイ (PC モード)



**ビデオモード** — プロジェクタのディスプレイモードを最適化します。

- PC, ムービー, sRGB - 正確な色再現が可能
- ゲーム, およびカスタム - お好みの設定を設定します

**メモ** : 白の強度またはガンマ補正の設定を調整すると、プロジェクタは自動的にカスタムに切り替わります。

**信号の種類** — 信号の種類を手動で選択します。RGB、YcbCr、YPbPr の信号の種類を選択しま

す。

**ズーム** — ▶ を押して画面の中心にある画像の初期設定領域をデジタルに拡大し、◀ を押してズームした画像を縮小します。

**ズームナビゲーション** — ◀ ▶ ▲ ▼ を押して投影画面をナビゲートします。

**白の強度** — 0 に設定して色の再現性を最大化し、10 に設定して輝度を最大化します。

**ガンマ補正** — ディスプレイのカラーパフォーマンスを調整します。ガンマ補正值は、1、2、3、4 に設定できます。4 つの既定値を調整してディスプレイのカラーパフォーマンスを変更します。

**水平位置** — ◀ を押して画像を左に移動し、▶ を押して画像を右に移動します。

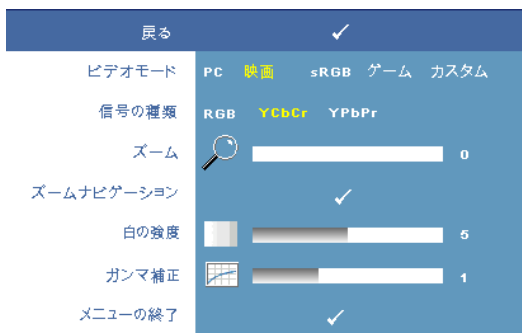
**垂直位置** — ◀ を押して画像を下に移動し、▶ を押して画像を上を移動します。

**周波数** — 画面のデータクロック周波数を変更し、コンピュータのグラフィックカードの周波数と合わせます。縦線がちらつく場合は、**周波数**コントロールを使って縦線を最小限に抑えます。これは粗調整です。



**トラッキング**—ディスプレイ信号の位相をグラフィックカードと同期化します。画像が不安定だったりちらつく場合は、**トラッキング**を使って修正します。これは微調整です。


## ディスプレイ（ビデオモード）





**ビデオモード**—プロジェクタのディスプレイモードを最適化します。

- **PC、ムービー、sRGB** - 正確な色再現が可能

- **ゲーム、およびカスタム** - お好みの設定を設定します

 **メモ**：白の強度またはガンマ補正の設定を調整すると、プロジェクタは自動的にカスタムに切り替わります。

**信号の種類**—信号の種類を手動で選択します。RGB、YcbCr、YPbPrの信号の種類を選択します。

**ズーム**—を押して画面の中心にある画像の初期設定領域をデジタルに拡大し、を押してズームした画像を縮小します。

**ズームナビゲーション**—を押して投影画面をナビゲートします。

**白の強度**—0に設定して色の再現性を最大化し、10に設定して輝度を最大化します。

**ガンマ補正**—ディスプレイのカラーパフォーマンスを調整します。ガンマ補正值は、1、2、3、4に設定できます。4つの既定値を調整しディスプレイのカラーパフォーマンスを変更します。

## ランプ

ランプメニューで、プロジェクタのディスプレイ設定を調整できます。画像メニューでは、次のオプションを使用できます。



**ランプ寿命**—最後にランプタイマーをリセットしてからの経過時間を表示します。

**省電力**—はいを選択して省電力遅延時間を設定します。遅延時間は、入力信号がない状態でプロジェクタが待機する時間です。初期設定では、遅延時間は120分に設定されています。遅延時間は、5分、15分、30分、45分、60分、120分に設定できます。


延時間は、5分、15分、30分、45分、60分、120分に設定できます。

遅延時間内に入力信号が検出されない場合は、プロジェクタはランプをオフにして、省電力モードになります。プロジェクタが省電力モードに入っているときに入力信号が検出されると、プロジェクタは自動的にオンになります。2時間以内に入力信号が検出されない場合は、プロジェクタは省電力モードから電源オフモードに切り替わります。プロジェクタの電源を入れるには電源ボタンを押します。

**エコモード**—オンを選択して低電力レベル（168 W）でプロジェクタを使用します。低電力レベルで動作すると、ランプの寿命が延び、操作が静かになり、また、画面上のルミネンス出力が弱くなります。オフを選択すると通常の電力（212 W）レベルで動作します。

**ランプリセット**—新しいランプを取り付けた後で、はいを選択してランプタイマーをリセットします。

**クイックシャットダウン**—はいを選択し、電源ボタンを一回押してプロジェクタの電源を切ります。この機能で、ファンの速度を上げてプロジェクタの冷却時間を短縮します。

 **メモ**：クイック電源オフを有効にすると、電源を切る際に幾分大きいノイズがあります。

## 言語



## その他



**ボリューム** — を押し  
て音量を下げ、 を押し  
て音量を上げます。

**消音** — サウンドを有効  
にしたり無効にします。


### オーディオソース

オーディオソースを  
HDMI またはアナ  
ログ (オーディオ入  
力) に選択します。


### カスタム画面

エン  
ターを押すと、**カスタム  
画面**メニューが表示され  
ます。はいを選択して、  
画面画像を**マイカスタ  
マイズ**ロゴにします。この

画面をデルのロゴのある元の画面とすべて置き換えます。ポップアップ画面で Dell ロゴを選択して、初期設定画面に戻すことができます。

 **メモ:**フル画像にするには、プロジェクタに接続している入力信号が 1280x800 解像度であることを確認します。

**メニューロック**—オンを選択すると、メニューロックが有効になり、OSD メニューが非表示になります。オフを選択するとメニューロックが無効になります。

 **メモ:**コントロールパネルまたはリモコンを 15 秒間押して、**メニューロック** を無効にすることもできます。


**メニュータイムアウト**—OSD タイムアウトの遅延時間を調整します。初期設定は 30 秒です。

**メニュー位置**—OSD の画面上の位置を選択します。

**メニューの透明度**—OSD 背景の透明度レベルを選択します。

**パスワード**—パスワードでプロジェクタを保護します。このセキュリティ機能で、さまざまなアクセス制限を設定して、ユーザのプライバシーを保護し、他人がプロジェクタに手を加えることができないようにします。プロジェクタを許可なく持ち去っても使用できないため、盗難防止機能として役立ちます。

オンを選択してパスワード保護を有効にします。パスワードを入力してください。画面が表示され、次回プロジェクタの電源を入れるとパスワードの入力が求められます。オフを選択してパスワード保護を無効にします。

 **メモ:**初期設定ではパスワード保護は無効です。

この機能を有効にすると、プロジェクタの電源を入れるとパスワードの入力が求められます。

#### 1 初回パスワード入力の要請:

- a その他メニューに進み、**エンター**を押して、次にパスワードを選択してパスワード設定を**有効**にします。




- b パスワード機能を有効にすると、文字画面がポップアップ表示されます。4桁の番号を画面から入力して**エンター**ボタンを押します。

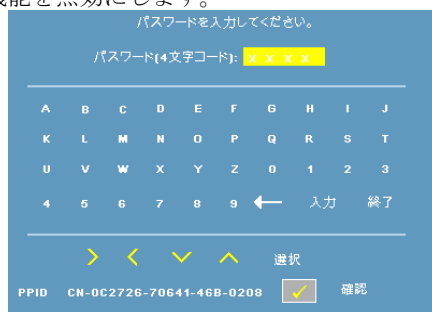


- c 確認のため、パスワードをもう一度入力します。
- d パスワードが認証されると、プロジェクトの機能とユーティリティにアクセスできます。

- 2 間違ったパスワードを入力した場合は、あと2回で正しいパスワードを入力する必要があります。3回無効なパスワードを入力すると、プロジェクトは自動的にオフになります。

 **メモ:** パスワードを忘れた場合は、**デル**までご連絡ください。



- 3 パスワード機能をキャンセルする場合は、**オフ**を選択し、パスワードを入力して機能を無効にします。




**パスワードの変更**—パスワードを変更します。元のパスワードを入力し、次に、新しいパスワードを入力します。新しいパスワードをもう一度入力して確認します。



**テストパターン**—1 または 2 を選択して、内蔵テストパターンを有効にし、フォーカスと解像度をテストします。オフを選択すると機能は無効になります。

- 1 診断テストパターン1 を実行するには、プロジェクトのコントロールパネルにあるメニューボタンと  ボタンを同時に2秒間押し続けます。
- 2 診断テストパターン2 を実行するには、プロジェクトのコントロールパネルにあるメニューボタンと  ボタンを同時に2秒間押し続けます。

 **メモ:** テストパターン2 を有効にするには、1つの入力信号をプロジェクトに接続する必要があります。

**出荷時にリセット**—オンを選択して、プロジェクトを工場出荷時の初期設定にリセットします。

# プロジェクタのトラブルシューティング



プロジェクタに問題が生じた場合は、次のトラブルシューティングを参照してください。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください（デルへのお問い合わせ ページ 40 をご覧ください）。

---

## 問題

画面に画像が表示されません。

## 解決方法



- レンズキャップを外して、プロジェクタの電源が入っていることを確認します。
  - 外部グラフィックポートが有効になっていることを確認します。デルノートパソコンをご使用の場合は   (Fn+F8) を押します。その他のコンピュータについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。
  - すべてのケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。プロジェクタの接続 ページ 7 をご覧ください。
  - コネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないことを確認します。
  - ランプがしっかりと取り付けられていることを確認します。ガイド信号 ページ 34 をご覧ください。
  - その他メニューのテストパターンを使います（その他 ページ 27 を参照してください）。テストパターンの色が正しいことを確認します。
-

---

## 問題 (続く)

画像が一部しか表示されない、スクロールする、または、正しく表示されない。

## 解決方法 (続く)



- 1 リモコンまたはコントロールパネルの**自動調整**ボタンを押します。
- 2 デルノートパソコンをお使いの場合は、コンピュータの解像度を WXGA (1280 x 800) または XGA (1024 x 768) に設定します。
  - a Windows デスクトップの使っていない部分を右クリックし、**プロパティ**をクリックして、次に、**設定タブ**を選択します。
  - b 外部モニターポートの設定が 1024 x 768 または 1024 x 768 ピクセルになっていることを確認します。
  - c   (Fn+F8) を押します。

解像度を変更できない場合や、モニターがフリーズする場合は、すべての装置とプロジェクトを再起動します。

デルノートパソコンをお使いでない場合は、詳細について取扱説明書をお読みください。

---

画面にプレゼンテーションが表示されない。

デルノートパソコンをご使用の場合は   (Fn+F8) を押します。

---

画像が不安定、または、ちらつく。

OSD **ディスプレイ** サブメニューでトラッキング (トラッキング ページ 25 を参照) を調整します (PC モードのみ)。

---

画像に縦線が入る。

OSD **ディスプレイ** サブメニューで周波数 (周波数 ページ 24 を参照) を調整します (PC モードのみ)。

---

画像の色が正しくない。

- グラフィックカードの出力信号が緑に同期化しており、VGA を 60Hz 信号で表示したい場合は、OSD で**ディスプレイ**を選択し、**信号の種類**を選択して、次に、**RGB**を選択します。
  - **その他**メニューの**テストパターン**を使います。テストパターンの色が正しいことを確認します。
-



---

**問題 (続く)**

画像の焦点が合わない。  
16:9 DVD を表示すると画像が伸びる。

**解決方法 (続く)**

- 1 プロジェクタレンズのフォーカスリングを調整します。
- 2 投影画面がプロジェクタから規定の距離範囲内にあることを確かめてください (3.3 ft [1.0 m] ~ 39.4 ft [12 m])。

プロジェクタは入力信号形式を自動的に検出し、投影画像のアスペクト比を入力信号に従って初期設定で維持します。

画像が伸びる場合は、次のようにアスペクト比を調整します。

- を再生している場合は、プレーヤーで 4:3 アスペクト比を選択します。
- DVD プレーヤーで 4:3 のアスペクト比を選択できない場合は、OSD の **設定メニュー** で 4:3 アスペクト比を選択します。

---

画像が反転する。

OSD で **設定** を選択し、プロジェクタモードを調整します。

---

ランプが切れた、または、音がする。

ランプの寿命がなくなると、切れたり音がすることがあります。この場合は、プロジェクタの電源は入りません。ランプを交換するには、ページ 35 を参照してください。

---

OSD が画面に表示されません。

コントロールパネルまたはリモコンにある **メニューボタン** を 15 秒押し続けて OSD のロックを解除します。 **メニューロック** ページ 28 を確認します。


---

リモコンがスムーズに動作しない、または、限られた範囲でしか動作しない。

電池の残量が少なくなっています。リモコンからのレーザービームが弱過ぎないか点検します。レーザービームが弱い場合は、新しい単 4 電池 2 本と交換します。

---

# ガイド信号

プロジェクトス テータス	説明	コントロールボタン			インジケータ	
		電源	メニュー	その他	温度 (オレンジ色)	ランプ (オレンジ色)
スタンバイモード	スタンバイモードのプロジェクト。電源を入れる準備ができました。	青色で点滅	オフ	オフ	オフ	オフ
ウォームアップモード	プロジェクトをウォームアップして電源を入れるまでしばらく時間が掛かります。	青色	青色	青色	オフ	オフ
ランプ点灯	通常モードのプロジェクト。画像表示の準備ができました。  <b>メモ</b> : OSD メニューにアクセスしていません。	青色	青色	オフ	オフ	オフ
冷却モード	プロジェクトは冷却してシャットダウンします。	青色	オフ	オフ	オフ	オフ
省電力モード	省電力モードが有効です。2 時間以内に入力信号が検出されないと、プロジェクトは自動的にスタンバイモードになります。	オレンジ色で点滅	オフ	オフ	オフ	オフ
省電力モード前の冷却。	プロジェクトは、省電力モードになる前に 60 秒間冷却します。	オレンジ色	オフ	オフ	オフ	オフ
プロジェクトが過熱しています	通気口が塞がれているか、周囲温度が 35°C を超えていることが考えられます。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。通気口が詰まっておらず、周囲温度が動作範囲内にあることを確認します。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	オフ	オフ	オフ	オレンジ色	オフ
ランプが過熱しています	ランプが過熱しています。通気口が詰まっていることが考えられます。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。プロジェクトが冷却してからディスプレイの電源をもう一度入れます。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	青色	オフ	オフ	オレンジ色	オフ
ランプドライバが過熱しています	ランプドライバが過熱しています。通気口が詰まっていることが考えられます。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。プロジェクトが冷却してからディスプレイの電源をもう一度入れます。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	オレンジ色	オフ	オフ	オレンジ色	オフ
ファンが故障しています	ファンの 1 つが故障しました。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	オフ	オフ	オフ	オレンジ色で点滅	オフ
ランプドライバが故障しています	ランプドライバが故障しました。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。3 分間待ってから電源ケーブルの接続を外し、ディスプレイをもう一度オンにします。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	オレンジ色で点滅	オフ	オフ	オフ	オレンジ色で点滅
カラーホイールが故障しています	カラーホイールは始動しません。プロジェクトが故障しました。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。3 分間待ってから電源ケーブルの接続を外し、プロジェクトをもう一度オンにします。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	青色	オフ	オフ	オレンジ色で点滅	オレンジ色で点滅
ランプが故障しています	ランプが故障しています。ランプを交換します。	オフ	オフ	オフ	オフ	オレンジ色
エラー - DC 供給 (+12V)	電源供給が中断されました。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。3 分間待ってから電源ケーブルの接続を外し、次に、プロジェクトをオンにします。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	オレンジ色で点滅	オフ	オフ	オレンジ色	オレンジ色
エラー - DC 供給 (二次)	電源供給が中断されました。プロジェクトは自動的にシャットダウンします。3 分間待ってから電源ケーブルの接続を外し、次に、プロジェクトをオンにします。問題が解消しない場合はデルまでお問い合わせください。	オレンジ色で点滅	オフ	オフ	オレンジ色	オフ

\* その他: コントロールパネルのコントロールボタン (電源ボタンおよびメニューボタンを除く)

## ランプの交換

プロジェクタランプの寿命が短くなり、交換が必要になると、次のメッセージが画面に表示されます：ランプは全出力操作で耐用年数の終わりに達しています。交換をお勧めします。 [www.dell.com/lamps](http://www.dell.com/lamps)

**⚠ 警告：**この章で説明する交換処理の前に、ページ 6にある「安全上のご注意」をお読みください。

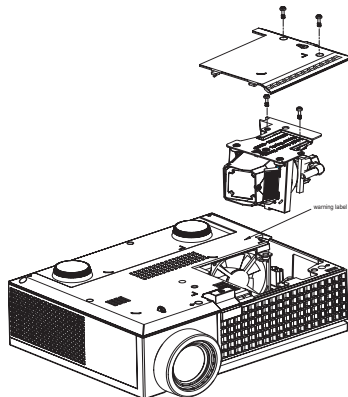
ランプを交換する：

1 プロジェクタの電源を切り、電源ケーブルの接続を外します。

**⚠ 警告：**ランプは使用中は大変熱くなります。ランプを交換する前に、少なくとも 30 分間プロジェクタを冷却します。

2 プロジェクタを少なくとも 30 分間そのままにして冷却します。

3 ランプカバーを固定している 2 本のネジを緩めてカバーを取り外します。



**⚠ 警告：**ランプやランプのガラスには絶対に触れないでください。プロジェクタのランプは壊れやすいため、触れると破損することがあります。

**⚠ 警告：**ランプが壊れた場合は、破片をすべてプロジェクタから取り除き、州や地域、国の法律に従って廃棄またはリサイクルしてください。詳しくは [www.dell.com/hg](http://www.dell.com/hg) をご覧ください。

4 ランプを固定している 2 本のネジを緩めます。

5 金属製のハンドルを持ってランプを取り出します。


6 新しいランプと交換します。

**メモ：**デルは、保証によって交換したランプの返却をお願いする場合がございます。その他の場合は、ランプを廃棄またはリサイクルリングします。詳しくは、ランプの廃棄ページ 36 をご覧ください。

- 7 ランプを固定する 2 本のネジを締めます。
- 8 ランプカバーを元に戻して 2 本のネジを締めます。
- 9 OSD ランプメニューにあるランプリセットではいを選択して、ランプ使用時間をリセットします。(ランプメニューページ 26 をご覧ください)



**警告：ランプの廃棄（米国のみ）**

 当製品内部のランプには水銀が含まれています。お住まいの地域、州および国の規定に従って廃棄してください。詳しくは、[WWW.DELL.COM/HG](http://WWW.DELL.COM/HG)、または、《米》エレクトロニクス産業協会のウェブサイト [WWW.EIAE.ORG](http://WWW.EIAE.ORG) をご覧ください。ランプ別の廃棄方法については [WWW.LAMPRECYCLE.ORG](http://WWW.LAMPRECYCLE.ORG) をご覧ください。

# 仕様

ライトバルブ	シングルチップ 0.65" WXGA DMD タイプ A、DarkChip™2
明るさ	2000 ANSI ルーメン (最大)
コントラスト比	2000:1 標準 (フルオン/フルオフ)
均質性	80% 標準 (日本規格 -JBMA (日本事務機械工業会))
画素数	1280 x 800 (WXGA)
表示可能な色	16.7M 色
カラーホイール速度	100~127.5Hz (2X) 150Hz (3X) (ムービーモードの場合)
投影レンズ	F/2.44~2.58、f=21.8~23.8 mm、 1.1 倍マニュアルズームレンズ付き
投影画面サイズ	27.3-359.4 インチ (対角線)
投影距離	3.3~39.4 ft (1.0 m~12 m)
ビデオ互換性	コンポジットビデオビデオ / S ビデオ : NTSC (J, M, 4.43), PAL (B, D, G, H, I, M, N, Nc, 60), SECAM (B, D, G, K, K1, L) コンポーネントビデオ (VGA & HDMI 経由): 1080i/p, 720p, 576i/p, 480i/p
電力供給	ユニバーサル 90-264V AC 50-60Hz、PFC 入力付き
消費電力	フルモードで 212 W、エコモードで 168 W < 電源オフモードで 3 W
オーディオ	1 W スピーカー
ノイズレベル	39 dB(A) フルオンモード、32 dB(A) エコモード

質量	2.6 lbs (1.18 kg)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	外部 8.07 x 6.10 x 2.85 ± 0.04 インチ (205 x 155 x 72.5 ± 1 mm)
環境条件	動作温度 : 5°C - 35°C (41°F- 95°F) 湿度 : 80% 最大 保管温度 : 0°C ~ 60°C (32°F ~ 140°F) 湿度 : 90% 最大
規格	FCC、CE、VCCI、UL、cUL、Nemko-GS、ICES-003、MIC、C-Tick、CCC、PSB、NOM、SABS、eK
I/O コネクタ	電源 : AC 電源入力ソケット コンピュータ入力 : アナログ / コンポーネント、HD テレビ入力信号用 D サブ x 1 ビデオ入力 : コンポジットビデオ RCA x 1 および S ビデオ x 1 オーディオ入力 : フォンジャック x 1 (直径 3.5 mm) オーディオ出力 : 電話ジャック x 1 (直径 3.5 mm) USB ポート : リモートサポート用 USB スレーブ x 1 HDMI 入力 : HDMI 1.1 をサポート。HDCP 準拠
ランプ	165-W ユーザ交換可能 3000 時間ランプ (エコモードで最大 5000 時間)



**メモ:** プロジェクタランプの実際の動作寿命は操作条件と使用パターンにより異なります。埃っぽい環境、高温下および突然の電源遮断を含むストレスの多い条件でプロジェクタを使用すると、ランプの動作寿命が短くなったり、ランプが故障する原因となります。Dell のプロジェクタに対して指定されたランプ寿命は、ストレスのない操作条件下で、50% 以上のサンプリング集団に対して、ランプの定格された明るさレベルが約 50% 低減した場合の標準時間を参照しています。これは、ランプが光熱出力を停止する時間の単位ではありません。

## 互換モード (アナログ/デジタル)

解像度	垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (KHz)
640X480	59.9	31.5
640X480	75	37.5
640X480	85	43.3
720X400	70.1	31.5
720X400	85	37.9
800X600	60.3	37.9
800X600	75	46.9
800X600	85.1	53.7
848X480	60	31
1024X768	60	48.4
1024X768	75	60
1024X768	85	68.7
1152X864	75	67.5
1280X720	59.9	44.8
1280X768	59.9	47.8
1280X800	59.8	49.7
1280X1024	60	64
1280X1024	75	80
1280X1024	85	91.1
1360X768	60	47.7
1400X1050	60	65.3
1440X900	59.9	55.9
1680X1050	60	65.3
1600X1200	60	75

## デルへのお問い合わせ

米国内のお客様は 800-WWW-DELL (800-999-3355) までご連絡ください。



**メモ:** インターネット接続がない場合は、発注書、梱包明細書、請求書、またはデル製品カタログにある連絡先情報をご覧ください。

デルでは、さまざまなオンラインおよび電話サポートとサービスを提供しております。ご利用については、お住まいの国および製品によって異なります。また、お住まいの地域でご利用いただけないサービスもございます。販売、技術サポート、お客様サービスに関するデルへのお問い合わせ:

- 1 support.dell.com をご覧ください。
- 2 ページの一番下にある**国 / 地域を選択する**ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
- 3 ページの左側にある**連絡する**をクリックします。
- 4 必要なサービスまたはサポートリンクを選択します。
- 5 デルへの連絡方法を選択します。



# 付録：用語集

**ANSI ルーメン**—光出力の単位で、プロジェクタを比較するために用います。輝度の単位です。1平方メートルの画像を、9つの同じ長方形に分割し、各長方形の中心のルクス（または輝度）を測定して、9つの点の平均値を求めて算出します。

**縦横比**—最も一般的なアスペクト比は4:3（4 x 3）です。旧式のテレビやコンピュータビデオの形式は4:3アスペクト比です。つまり、画像の幅は画像の高さの4/3倍になります。

**輝度**—ディスプレイや投射画面、または投射デバイスから発せられる光の量を指します。プロジェクタの輝度はANSIルーメンで表されます。

**色温度**—白光の色を表します。色温度が低いほど暖色（黄色または赤みが強く）であることを意味し、色温度が高いほど寒色（青みが強い）を意味します。色温度の標準単位はケルビン（K）です。

**コンポーネントビデオ**—オリジナルイメージのすべての要素を含み、高品質のビデオを転送する方法です。ルミナンス信号と2つの独立したクロミナンス信号から成り、アナログコンポーネントではY'Pb'Pr'、デジタルコンポーネントではY'Cb'Cr'と定義されます。コンポーネントビデオはDVDプレーヤーやプロジェクタで使用できます。

**コンジットビデオ**—ルーマ（輝度）、クロマ（色）、バースト（色参照）、シンク（水平および垂直同期化信号）を1つのワイヤペアで伝送される1つの波形に統合するビデオ信号です。NTSC、PAL、SECAMの3つの形式があります。

**圧縮解像度**—入力画像の解像度がプロジェクタのネイティブ解像度よりも高い場合に、画像をプロジェクタのネイティブ解像度に合わせて圧縮します。デジタルデバイスで圧縮すると画像コンテンツの一部が失われます。

**コントラスト比**—画像の中の明るい部分と暗い部分の範囲、または最大および最小値の間の比率を指します。プロジェクタ業界では2つのコントラスト比の測定方法が使われています。

- 1 フルオン/オフ—完全に白い画像（フルオン）の光出力と完全に黒い画像（フルオフ）の光出力の比率を測定します。
- 2 ANSI—16の交互となった白と黒の長方形のパターンを測定します。白い長方形からの光出力の平均を、黒い長方形からの光出力の平均で割り、ANSIコントラスト比を算出します。

同じプロジェクタでは、フルオン/オフコントラストはANSIコントラストよりも大きい値になります。

**dB**—デジベル—通常は聴覚または電子信号の間で電力と強度の相対差異を表す単位で、2レベルの比率の常用対数の10倍に相当します。

**対角画面**—画面サイズまたは投射画像のサイズを測定する方法です。1つの角から対角線上の角までを測定します。9FT高さ、12FT幅の画面の対角線は15FTです。この文書では、上の例のように、対角寸法はコンピュータ画像の従来の4:3の比率用とみなします。

**DLP®**—Digital Light Processing™ デジタル光処理—Texas Instruments 社が開発した反射型ディスプレイ技術、小型操作ミラーを使用。光がカラーフィルターを通してDLPミラーへ伝送されます。DLPミラーがRGB色を画面に投影される画像に配色します。DMDとも呼ばれます。

**DMD**—digital Micro-Mirror Device—各DMDには数千の傾斜角、微小なアルミ合金ミラーが隠れたヨークに搭載されています。

**焦点距離**—レンズの表面からその焦点までの距離を指します。

**周波数**—電子信号の1秒間当たりの反復速度を指します。単位はHzです。

**HDMI**—High Definition Multimedia Interface (ハイデフィニション・マルチメディア・インターフェース)、デジタルオーディオ付きの未圧縮の高解像度ビデオとデバイスコントロールデータを1つのコネクタで伝送します。

**Hz**—ヘルツ、周波数の単位。

**台形補正**—プロジェクタと画面の角度が不適切なために起こる投射画像のゆがみ(通常は上部が広く、下部が細くなる現象)を修正するデバイスです。

**レーザーポインタ**—小型の電池駆動式の赤い(標準)レーザーを含むペンやタバコサイズのポインタ。画面上で大変分かり易い高密度ビームです。

**最長距離**—完全に暗い部屋で使える(十分に明るい)画像を投影することができる、画面からプロジェクタまでの距離です。

**最大画像サイズ**—暗い部屋でプロジェクタが投射することができる最大の画像サイズです。通常、光学部品の焦点範囲によって制限されます。

**最短距離**—プロジェクタが画面の画像に焦点を合わせることができる最短距離です。

**NTSC**—National Television Standards Committee (全米テレビ放送規格委員会)。ビデオおよび放送用の北米規格、525ライン・30フレーム毎秒のビデオ形式。

**PAL**—Phase Alternating Line (走査線位相反転)。ビデオおよび放送用の欧州放送規格。625ライン・25フレーム毎秒のビデオ形式。

**画像の反転**—画像を水平に反転する機能です。通常の前向き投射で使用すると、文字や画像などは後ろ向きになります。画像の反転は背面投射で使います。

**RGB**—Red, Green, Blue (赤、緑、青)—3色それぞれに別々の信号を必要とするモニターを指します。

**S ビデオ**—4 ピンの小型 DIN コネクタを使って、ルミナンス（輝度、Y）とクロミナンス（色、C）と呼ばれる 2 本の信号ワイヤでビデオ情報を送信するビデオ伝送方法です。S ビデオは Y/C とも呼ばれます。

**SECAM**—ビデオおよび放送用のフランスおよび国際的な放送規格、PAL に大変似ていますが、色情報の伝送方法が異なります。

**SVGA**—Super Video Graphics Array（スーパービデオグラフィックスアレイ）—800 x 600 ピクセル。

**SXGA**—Super Extended Graphics Array（スーパー拡張グラフィックスアレイ）—1280 x 1024 ピクセル。

**UXGA**—Ultra Extended Graphics Array（超拡張グラフィックスアレイ）—1600 x 1200 ピクセル。

**VGA**—Video Graphics Array—640 x 480 ピクセルカウント。

**WXGA**—Wide Extended Graphics Array（拡張グラフィックスアレイ）—1280x800 ピクセル。

**XGA**—Extended Graphics Array（拡張グラフィックスアレイ）—1024 x 768 ピクセル。

**ズームレンズ**—可変式焦点距離のレンズで、操作する側が画像を大きくしたり、小さくしたりして表示することができます。

**ズームレンズ比**—レンズが固定距離から投影できる最小画像と最大画像の比率です。例えば、1.4:1 ズームレンズ比とは、ズームなしの 10 フィート画像が、フルズームでは 14 フィートになることを意味します。

# 索引

## D

- DVD プレーヤーの接続
  - HDMI ケーブルの使用 12
    - HDMI ケーブル 12
    - 電源ケーブル 12
  - S ビデオケーブルの使用 9
    - S ビデオケーブル 9
    - 電源ケーブル 9
- コンポーネントケーブルの使用 11
  - D サブ - YPbPr ケーブル 11
    - 電源ケーブル 11
- コンポジットケーブルの使用 10
  - コンポジットビデオケーブル 10
    - 電源ケーブル 10

## お

- オンスクリーンディスプレイ 21
  - その他 27
- セットアップ 22
- ディスプレイ (PC モード) 24
- ディスプレイ (ビデオモード) 25
- ピクチャ (PC モード) 23
- ピクチャ (ビデオモード) 23
- メインメニュー 21
- ランプ 26
- 言語 27

自動調整 22

入力選択 21

## か

- ガイド信号 34
- コントロールパネル 17
  - Enter ボタン 19
  - MENU 19
  - 左 / ソース 19
- コンピュータの接続
  - USB - USB ケーブル 8
  - VGA - VGA ケーブル 8
  - 電源ケーブル 8
- カスの調整 15
  - ズームタブ 15
  - フォーカスリング 15

## さ

- サポート
  - デルへのお問い合わせ 40
- 仕様
  - I/O コネクタ 38
  - オーディオ 38
  - カラーホイール速度 37
  - コントラスト比 37
  - ノイズレベル 38
  - ビデオ互換性 37
  - ライトバルブ 37
  - ランプ 37

画素数 37  
環境条件 38  
規格 38  
均質性 37  
互換モード 39  
質量 38  
消費電力 38  
寸法 38  
電力供給 37  
投影レンズ 37  
投影画面サイズ 37  
投影距離 37  
表示可能な色 37  
明るさ 37

#### 接続ポート

HDMI 入力コネクタ 7  
S ビデオ入力コネクタ 7  
USB リモートコネクタ 7  
VGA 入力コネクタ 7  
オーディオ出力コネクタ 7  
オーディオ入力コネクタ 7  
セキュリティケーブルスロット 7  
ビデオ入力コネクタ 7  
電源ケーブルコネクタ 7

## た

デルへの  
連絡先 40  
デルへのお問い合わせ 5, 18, 40  
トラブルシューティング 31  
デルへのお問い合わせ 31  
電話番号 40

投影画像の調整 14  
    プロジェクトの高さ調整 14  
        エレベーターフット 14  
        エレベーターボタン 14  
    傾斜調整ホイール 14  
投影画像サイズの調整 16

## は

プロジェクトのズームとフォー  
プロジェクトの電源を入れる /  
切る  
    プロジェクトの電源を切る 13  
    プロジェクトの電源を入れる  
    13

#### 本体 6

IR レシーバ 6  
エレベーターボタン 6  
コントロールパネル 6  
ズームタブ 6  
フォーカスリング 6  
レンズ 6

## ら

ランプの交換 35  
リモコン 19